【 ATLANTIS *Hybrid* English Communication I *Standard* One-year Syllabus 】

１．本書の特色

**特色１・繰り返しによる学習**

　①問題文を含むレッスン全体をトピックに関する事項でまとめたこと、②新出語句を少しずつ紹介し、本文では新しい文章の中で再度触れること、③重要文法事項が本文に１度だけではなく、何度も出てくるよう構成し、かつそれらが英語を日常使用する人々にとって自然な表現であること、を中心に導入から展開へ、少しずつつながりや広がりが持てるよう構成しました。丹念な繰り返しの学習により、基礎的・基本的な知識・技能をしっかりと身に付けていくことをねらいとしています。

**特色２・段階を追った発展的な問題**

　学んだ内容を、個人からペアワーク、３～４人のグループワーク、そしてクラス全体で意見交換できるよう段階を踏んでアウトプットの活動ができるよう構成しました。少しずつ発展的な問題に取り組むことによって、自ら考え、判断し、表現する力が身に着くよう、またその過程で少しずつ外国語学習に自信が持てるよう配慮しました。

**特色３・継続的な学習意欲の育成**

　自主的に学習に取り組み、外国語に興味・関心が強まるよう、外国語を使用している人々を中心とする世界の人々やその世界観をふんだんに味わうことができるような内容をできるだけたくさん盛り込みました。視覚に訴える写真、図、題材、問題等が、学習意欲を継続させていくことを期待します。

２．編修の基本方針

教育基本法第二条の目的を達するために、以下を編修の基本方針としました。

①　言語の特性を幅広く学びながら、コミュニケーションを図ろうとする態度を育成できる内容としました。

②　多様な価値観を学んだり、その内容を他者と交換し合ったりすることで、互いの意見が尊重される経験を積み重ねられるよう留意しました。

③　英語の実用性等を学ぶ中で、自他の違いを重んじる態度を育み、主体的に社会に貢献しようとする態度を養える内容としました。

④　生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を育成するため、世界を舞台とした題材を展開することで視野を広げることができるようにしました。

⑤　進んで外国の文化を理解しようとする態度を育成するとともに、国際理解や国際感覚を養い、国際社会に関心が持てるような内容を厳選しました。

３．各レッスンの構成と学習指導要領との対照表、及び１レッスンにおける授業時数案

※以下の構成をより深く理解しご活用していただくために、教科書ⅶ～ⅷ（巻頭ページ、目次の後）を合わせてご覧ください。

※レッスンに入る前の１～１９ページまでは中学校の復習となります。４にある時数をご参考に生徒の実態に応じてお使いください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 本書の構成・内容 | 学習指導要領の内容 | 該当箇所 | 配当時数 |
| 1.Cover Pageレッスンに関連する簡単な質問や写真を通してレッスンへの予備知識を高める。 | 内容（１）ア事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 | 各レッスン１ページ目 | １ |
| 2.Visual Warm-Up写真や図をヒントに、簡単な英文をつくる。レッスンに関連したトピックについての興味関心を高め、題材への理解を深める。 | 内容（１）ア事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。内容（２）アリズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。内容（２）ウ事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。 | 各レッスン２ページ目 |
| 3.Grammar文法を先に学習することで、本文導入への抵抗感を和らげ、スムーズな移行を図る。 | 内容の取扱い（２）生徒の実態に応じて、多様な場面における言語活動を経験させながら、中学校や高等学校における学習内容を繰り返して指導し定着を図るよう配慮するものとする。 | 各レッスン３ページ目 | １ |
| 4.Reading本文の題材だけにできるだけ集中して学ぶことによって、内容理解を深めたり自分の考えを広げたりする。 | 内容（１）イ説明や物語などを読んで，情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。内容の取扱い（２）生徒の実態に応じて、多様な場面における言語活動を経験させながら、中学校や高等学校における学習内容を繰り返して指導し定着を図るよう配慮するものとする。 | 各レッスン４～５ページ目 | ３ |
| 5.Listening, Writing, Speaking学習した内容をもとに、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 | 内容（１）エ聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。内容（１）ウ聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。内容（２）ウ事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。 | 各レッスン６ページ目 | １ |
|  |  | 計 | ６ |

３．One-year Syllabus

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **月** | **レッスンの構成・内容** | **題材内容** | **扱う文法事項等** | **授業数** |
| 4 5 6　 7/8 9 101112123 | **Using a Dictionary****The Alphabet**辞書の使い方とアルファベットについて慣れ親しむ。 | **辞書の使い方**大文字と小文字を並べて記載し、アルファベットにより慣れ親しむことをねらいとする。また、辞書のページにはペーパー版の辞書と電子辞書の両方の使い方を紹介し、英語学習、家庭学習の基盤を整えていく。**アルファベットの大文字小文字**アルファベットの音読み、名前読みの違いを知る。日本語の漢字に音読み訓読みがあることと同じように、英語のアルファベットも１文字１音になるとは限らないことを、身近な語を例にしながら学んでいく。 | 本書の活用方法辞書の使い方アルファベット大文字小文字 | ３ |
| **Phonics – Vowels and Consonants** フォニックス-母音と子音について学ぶ。 | **フォニックス、母音と子音**日本人にとって混同しやすいカタカナ発音との違いにできるだけ気づけるよう留意した。生徒にとってより身近でよく知っている単語、かつ実際の英語使用場面においてもよく使われる単語を厳選した。英文はすべて日常場面で用いられる自然な表現であるため、発音のルールに縛られるのではなく、英文をそのまま覚えることで英語らしい発音を身に付ける。 | フォニックス母音子音 |
| **English Grammar** **A tool for Communication** 英語の文法の基礎、主に英文を校正する要素（品詞）について復習する。 | コミュニケーションに必要な道具、と題してコミュニケーションの基礎的基本的な知識を復習する。生徒にとってより身近で、よく知っていると思われる単語、かつ実際の英語使用場面においてもよく使われる単語で英文等を構成した。英語学習への苦手意識や抵抗感を和らげ、学習意欲向上につながることを期待する。 | 中学校の復習（品詞）名詞／可算名詞と不可算名詞／冠詞／代名詞／be動詞／一般動詞／形容詞／副詞／前置詞／接続詞／主語、述語動詞、目的語 | ６ |
| **Warm – up 1~3**be動詞と一般動詞の肯定文・疑問文・否定文についてまとめる。 | 英文の基本となる肯定文、疑問文、否定文について、be動詞、一般動詞、及び、WH疑問詞を用いて比較することで理解を深める。 | 現在形の be動詞と一般動詞be動詞／一般動詞の肯定文・疑問文・否定文WH疑問詞＋ be動詞／一般動詞 | ３ |
| Classroom English | 教室でよく使う表現について学ぶ。 | 教室英語 | 適宜 |
| **Lesson 1**  **Welcome to Japan!**「高校交換留学生を迎える」 | **『日本に来た外国人交換留学生に日本の生活についてアドバイスをしよう。』**日本に来た外国人交換留学生に日本の生活についてアドバイスをする。日本の良さや素晴らしさを知り、また外国人を受け入れる素養を身につけることをねらいとした。 | **助動詞**リーディング　８０語 | ６ |
| **Lesson 2** **How was your vacation?** 「南国の楽園を訪れる」 | **『南国の楽園を旅行しよう。』**　英語圏の人々がよく使う表現の１つとしてHow was your vacation? がある。この表現に慣れ親しむことをねらいとしつつ、生徒自身も南国の楽園を旅行していると想像力を膨らませたり、実際に自分自身が過去において友達や家族と一緒に行った旅行について表現したりできるようレッスンを楽しみながら基本表現を身に付ける。 | **be動詞の過去形****一般動詞の過去形**リーディング　９５語 | ６ |
| **Review 1** Warm – up1~3とLesson 1~2の文法と語いの復習Sing a song – You Are My Sunshine | Warm – up1~3とLesson 1~2の文法と語いの復習多様な場面における言語活動を経験させながら、学習内容を繰り返し学習し、基礎的基本的な知識を定着させる。　英語の歌に慣れ親しむ。英語の歌を通して、その文化的背景や言語の特性等を理解する。 | 既習事項の復習英語の歌 | ３ |
| **Lesson 3** **Nature’s Symphony** 「自然の美しさを味わう」 | **『自然の美しさを知り、皆既日食や皆既月食について話そう。』**　自然の美しさを知り、自然へ畏敬の念を深められるよう工夫した。また、皆既日食や皆既月食について学び、ユウキとダニーの北半球と南半球とのEメールでのやり取りを理解する。　基本的な自然現象や、特殊な自然現象である皆既日食や皆既月食等の生活にかかわる自然現象について学び、他教科と有機的に学ぶことを期待する。 | **現在進行形****過去進行形**リーディング　１０６語 | ６ |
| **Lesson 4** **Technology of the Future** 「２０年後のテクノロジーを想像する」 | **『近い将来の科学技術の進歩とその発展について想像しよう。』**近い将来の科学技術の進歩とその発展について想像しながら、自分自身の身の回りにある生活と関連づけて考察し、科学技術の恩恵を知ると共に、その負の側面についても考えられるよう意を用いた。 | **未来表現**リーディング　１１８語 | ６ |
| **Lesson 5** **Video Games** 「子供たちに与える好影響と悪影響について討論する」 | **『ビデオゲームが与える子供たちへの好影響と悪影響について討論しよう。』**生徒にとって身近な題材であるテレビゲームについて考え、特に子供たちに与える影響力について討論することで問題意識を高める。 | **SVO（SVOのOがthatになる表現）****SVOO****SVOC**リーディング　１３７語 | ６ |
| **Review 2** Lesson 3~5の文法と語いの復習 | Lesson 3~5の文法と語いの復習多様な場面における言語活動を経験させながら、学習内容を繰り返し学習し、基礎的基本的な知識を定着させる。 | 既習事項の復習 | ３ |
| Grammar in Daily UseSing a song – Scarborough Fair | 学んだ文法事項が、実際の生活場面においてどのように使われているかを学ぶ。英語の歌に慣れ親しむ。英語の歌を通して、その文化的背景や言語の特性等を理解する。 | 英会話英語の歌 | １ |
| **Lesson 6****Making a Difference**　「困っている人を助ける」  | **『貧しい国の孤児を助けるなどの、ボランティア活動をしよう。』**　貧しい国の孤児を助けるなどの、ボランティア活動体験者のエピソードを読むことで、自他の敬愛と協力を重んじる精神を育み、自分には何ができるかを考えていく。また環境保全や地域貢献などのボランティア活動にも興味を持ち、海外におけるボランティア精神についての正しい知識を広げ、公共の精神に基づき、自分自身が主体的に社会と参画し、行動を起こしていく担い手になることを期待する。 | **動名詞**リーディング　１５１語 | ６ |
| **Lesson 7** **Lingua　Franca**　 「英語の実用性について考える」 | **『世界中の人々がどのように英語を使っているかを知り、英語の有用性について理解しよう。』**世界中の人々がどのように英語を使っているかを知り、英語の有用性について理解できるよう同年代の意見を紹介した。英語の有用性が職業選択にも関与する点を考察する。 | **不定詞**リーディング　１６４語 | ６ |
| **Lesson 8** **Countries and People of the World** 「様々な国について学ぶ」 | **『世界中の国々、人々、文化について話し合ってみよう。』**　英語圏だけではなく、世界中の国々、人々、文化についての知識とその見解を深める。日本では当たり前だと思っていることも、海外ではそうではないことを知ることで、価値観の多様性を学ぶ。 | **関係代名詞**リーディング　１７８語 | ６ |
| **Lesson 9** **Lake Como** 「この世で最も美しいと言われる場所について学ぶ」 | **『世界中の、多くの美しい場所を紹介し合おう。』**　イタリアのコモ湖、という日本ではあまり馴染みのない観光地を紹介することで、世界には多くの美しい場所があることを知る機会を提供した。 | **分詞の形容詞的用法**リーディング　１９１語 | ６ |
| **Review 3** Lesson 6~9の文法と語いの復習 | Lesson 3~5の文法と語いの復習多様な場面における言語活動を経験させながら、学習内容を繰り返し学習し、基礎的基本的な知識を定着させる。 | 既習事項の復習 | ３ |
| Grammar in Daily UseSing a song – Oh, Christmas Tree | 学んだ文法事項が、実際の生活場面においてどのように使われているかを学ぶ。英語の歌に慣れ親しむ。 | 英会話英語の歌 | １ |
| **Lesson 10** **Great Monuments**「２つの偉大な建造物について学ぶ」 | **『自由の女神像とエリス島について学ぼう。』**　世界の有名な古代遺跡とその地理的関連性を学び、どの国にどの世界遺産があるのかの知識を得る。また、自由の女神像とエリス島の歴史的背景知識を学び、２つの記念建造物についての見識を深める。 | **受動態**リーディング　２０９語 | ６ |
| **Lesson 11****Tigers** 「野生トラの苦しい現状について知る」 | **『野生トラがおかれた厳しい現状について知ろう。』**トラには様々な種類があることを知るとともに、野生トラの苦しい現状について知り、その原因をひも解いていく。生命を尊び、環境の保全に寄与する態度を養う。 | **現在完了形**リーディング　２２１語 | ６ |
| **Lesson 12** **What do you wish in your life?**「人生において何が欲しいかを考える」 | **『例えば、お金、自分の時間、自信など、人生において何が欲しいかについて討論しよう。』**　自分自身の人生について一歩踏み込んで考えられるよう、４人のエピソードを紹介した。エピソードを読み深める中で、自尊心が高まったり、勤労を重んじる態度が育まれていくことを期待する。 | **仮定法**リーディング　２３３語 | ６ |
| **Review 4** Lesson 10~12の文法と語いの復習 | Lesson 3~5の文法と語いの復習多様な場面における言語活動を経験させながら、学習内容を繰り返し学習し、基礎的基本的な知識を定着させる。 | 既習事項の復習 | ３ |
| Grammar in Daily UseSing a song – Amazing Grace | 学んだ文法事項が、実際の生活場面においてどのように使われているかを学ぶ。英語の歌に慣れ親しむ。英語の歌を通して、その文化的背景や言語の特性等を理解する。 | 英会話英語の歌 | １ |
| **Reading** **Wolfgang Amadeus Mozart** | モーツァルトは２００年以上も前の偉人であるが、彼の人生と現代の若者の人生には多くの共通点がある、という着眼点で展開させた。彼の悩みや苦悩を読み解く中で、多くの気づきが与えられることを期待する。一年間の復習事項が盛り込まれた内容の英文を自力で読むことに挑戦することで、どれぐらい英語を理解できるようになったのかを実感することをねらいとする。これまで身に付けた英語力への自信につなげ次年度への学習意欲につながることを期待する。 | リーディング　４３３語 | ６ |
| List of Common Irregular Verbs -よく使う不規則動詞の一覧表 | 不規則変化動詞の一覧表をまとめた。英語学習のサポートとして活用する。 | 不規則変化動詞の一覧表 | 適宜 |
| Word / Expression List本書であつかう語句一覧 | 各レッスンの新出単語、慣用表現の一覧表をまとめた。一年間の総復習に活用する。 | 単語、慣用表現等 | 適宜 |
| Pronunciation発音 | 図、写真、簡単な説明を使用し、できるだけシンプルにした内容のある文を通して英語らしい発音を身に付ける。 | 発音練習 | 適宜 |
| ※Workbook等を随時活用する。 | １０５ |